|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 中学１年生　＊単元確認テスト＊　３学期② | | | 動き続ける大地 | |
| 組　　番 | 氏　名 |  | | ／10 |

１　ある地震のゆれを、図１のＡ、Ｂ、Ｃの３地点で観察した。図２は、これらの地点での地震計の記録を、ゆれはじめの時刻をそろえて模式的に表したものである。次の問いに答えなさい。(１点×４)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （入試問題にチャレンジ！平成１４年度富山県改）

|  |  |
| --- | --- |
| (1) | イ |
| (2) | エ |
| (3) | ４２０ｋｍ |
| (4) | ①　　　　　ウ |
| ②　　　　　オ |



図２

Ａ地点

Ｂ地点

Ｃ地点

ゆれはじめからの時間

図１

Ａ●

Ｂ●

Ｃ●

イ●

ア●

●ウ

エ●

(1)　Ｃ地点の初期微動継続時間はおよそ何秒か。次のア～オの中から最も適当なものを１つ選び、記

号で答えなさい。

ア ０秒　　　イ ２０秒　　　ウ ４０秒　　　エ ６０秒　　　オ ８０秒

(2)　３地点のゆれの記録から、この地震の震央がふくまれる地域はどこであると考えられるか。最も

適当なものを図１のア～エの中から１つ選び、記号で答えなさい。

(3)　この地震が発生した時刻は、１７時１４分２５秒であり、初期微動を伝える波がＡ地点に到着し

たのは、１７時１５分２５秒であった。初期微動を伝える波の速さを７km／秒とすると、震源か

らＡ地点までの距離は何kmか求めなさい。

(4)　この地震のマグニチュードは、７.４であった。この地震と同じ震源で、マグニチュード６.０の

地震が起こった場合、Ｃ地点での地震計の記録はどうなると考えられるか。次の①、②の（　　）

の中から適当なものを１つずつ選び、記号で答えなさい。（全正）

初期微動継続時間は、①（ ア 長くなる イ 短くなる ウ 変わらない）。また、地震計で

示されるゆれの大きさは、②（ エ 大きくなる オ 小さくなる カ 変わらない）。

２　資料１は、２００７年３月に能登半島沖で発生した地震について、気象庁が出した報道発表資料の抜粋である。これについて、次の問いに答えなさい。（１点×６）

（入試問題にチャレンジ！平成２２年度富山県改）

＜資料１＞

３月２５日午前９時４２分ころ、能登半島沖①（輪島の西南西、約４０ｋｍ）の深さ約５０ｋｍを震源とする②マグニチュード７.１の地震が発生しました。この地震により、９時４３分に石川県に、③津波注意報を発表しました。注意してください。

|  |  |
| --- | --- |
| (1) | 震央 |
| (2) | 規模（エネルギー） |
| (3) | ア　　海底（海の底） |
| イ　（津波）ハザードマップ |
| (4) | 高台、津波避難ビル等、  （津波がかからない高さの  ところ、もの） |
| (5) | プレート |

(1)　下線部①が示す地点を何というか。名称を書きなさい。

(2)　下線部②で、マグニチュードは地震の何を表す尺度か、

書きなさい。

(3)　次の文は、下線部③について説明したものである。ア～

イにあてはまることばを書きなさい。

（　ア　）で地震が起こって地形が急激に変化すると、

津波が発生することがある。津波から身を守るために、

津波の規模に応じて浸水することが予想される地域を

示した（　イ　）が作成されており、事前に確認してお

く必要がある。

(4)　津波から身を守るためには、(3)のイの確認以外に事前に避難場所を確認してくことが大切であ

る。どのような場所がよいか書きなさい。

(5)　次の文の（　　）に適切な語句を書きなさい。

日本は、世界の中でも地震や火山が多い。その理由として、日本列島には（　　　）の境界が集中しているからであると考えられる。